

あしあとシート



氏名 (No. 1)
宮城 太郎

[支援振り返りカレンダーを表示](#)

①話合いや連携の状況	校内	校内での話合い	保護者	保護者との関わり	外部	外部専門家同席の話合い
	SC	SCと連携(面談を含む)	SSW	SSWと連携(面談を含む)	△	(各校で入力可)
②支援の手立ての実施状況	開始	継続	変更	○	◇	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
①		校内	保護者	校内		
②		開始	継続	変更		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①						
②						

進級（卒業）までに身に付けさせたい力

自分の特性を見詰め、理解を深める。

現在の手立てや役割分担

現在行っている手立て	現在の役割分担
・朝の会で週3回、クラスで状況に応じた言葉の使い方、態度の練習をする。(SST)	・クラス全体に向けたSSTを実施する。(担任)
・毎日の放課後に5分～10分程度で本人と話す時間を作り、レポートの形成をする。	・毎日の放課後に5分程度で本人と話す時間を作り、レポートの形成をする。(担任・養護教諭)
・SCとの連携について保護者と相談する。	・SCと現在の状況について情報を共有するとともに、SCとの連携について保護者と相談する。(担任・学年主任)

児童生徒の様子

- ・クラス全体でSSTを行うことで、良い集団行動について理解しクラスが落ち着いてきか、本人はまだ暴言が多く、変化は見られていない。
- ・養護教諭や担任が太郎さんと関わる時間が増えたことで、少しずつ本音を話すようになってきた。

サポートMEMO

- ・保育園からの引継ぎ
活発で積極的。整列していても、じっと並んでいることが難しいことがあった。
- ・令和5年度からの引継ぎ
友達と関わるのが好きだが、自分の思い通りにならないと、トラブルになる。授業では、話を最後まで聞かないことがあるため、途中で何をしてもよいか分からなくなり、ミスをしたり、作業を放棄したりする様子があった。

情報共有シート

氏名 宮城 太郎

【児童生徒の思いや願い】

・先生のお手伝いをしたい。(自分のやりたいこと、気持ちが落ち着いているとき)
 ・思ったことを話したくはないのに、うまくいかないのがなぜなのか分からない。

【児童生徒の良いところ・得意なこと】

・運動が得意。
 ・興味のあることには集中する。
 ・算数の単元テストでは常に90点以上とっている。

【現在の状況や参考になる情報】

保護者の思いや願い、家庭や学校の様子(学習面、行動面、生活面、身体面、友人関係など)

・思ったことをすぐに口に出すため、友達とのトラブルが多い。
 ・感情のコントロールが苦手なため、暴言や他害がある。
 ・両親と1歳の弟と4人暮らし
 ・父は強く怒鳴ることがある。(母より)
 ・学習の遅れはない。
 ・教員によって態度が変わることがある。男性教員に向かって暴言はあまり吐かない。

「チェックリストABC」の実施について 実施した 実施していない [【特別な教育的支援を必要とする児童生徒のチェックリスト】](#)
[特別支援教育関連資料\(宮城県公式HP\)](#)

【情報を共有したい具体的なエピソード】

「いつ」「どこで・どのような場面で」「誰が・誰と」「どうした・どうなった」「どのくらいの頻度か」「本人の発言や行動などの様子」「周囲との関わり」「活動への参加の様子」

「どう対応したか」「反応はどうだったか」「その後の様子はどうか」

記録者: 担任 エピソードが起きた日: 202×年 5月 20日 最も共有したいエピソード 保護者と共有 【未】

・算数の授業で、問題の解答を黒板に書いている児童に「そんなことも分かんないの? バカじゃない?」と言った。隣の席の子に注意されると、「うるせ、だまれ」と暴言を吐きながら、その児童の椅子を蹴った。(担任)

・その場で、太郎さんを注意したが、「本当のこと言っただけじゃん」と言い、全く反省する様子はなかった。

記録者: 教務 エピソードが起きた日: 202×年 5月 16日 最も共有したいエピソード 保護者と共有 【未】

・図工の時間に、紙コップの側面に名前を書きましょう、と全体へ指示をした。しかし、話を聞いておらず、紙コップの底に名前を書き始めたため、側面に書くよう伝えたところ、紙コップをぐちゃぐちゃにした。(教務※担任出張で不在)

・ものを大切にしよう注意をし、新しい紙コップを使うか尋ねると、「は?意味分かんないし、マジうざい」と言い、授業に参加しなかった。

記録者: 担任 エピソードが起きた日: 202×年 4月 下旬日 最も共有したいエピソード 保護者と共有 【未】

・興味がない授業のときは、椅子に座ってられないことが多い。急に立ち歩き、給食の献立を見たり、床に座ったりしている。

・注意すると一時的に座るが、長続きしない。

記録者: 教務 エピソードが起きた日: 202×年 5月 13日 最も共有したいエピソード 保護者と共有 【未】

・掃除中に、廊下の雑巾がけを楽しそうにしていた。隅の方も拭くよう声をかけたが、全く聞かない。(聞こえているようだが、集中していて指示が入っていかない)(掃除担当: 教務)

・肩をトントンとして、呼び掛けたが、雑巾掛けをスピードに乗って拭くことが楽しいようだった。周りの人が太郎さんにぶつからないようによける様子が見られた。

記録者: 担任 エピソードが起きた日: 202×年 5月 20日 最も共有したいエピソード 保護者と共有 【済】

・家庭連絡(担任) 休み時間に友達とトラブルになり、母へ連絡をした際に、家庭の様子を尋ねた。家では、太郎さんが、足元を見ないで歩くので、1歳の弟のおもちゃを踏み、「痛い。」と怒鳴りながらおもちゃを投げて壊したことが何度かある、とのことだった。

記録者: エピソードが起きた日: 年 月 日 最も共有したいエピソード 保護者と共有

話し合い記録シート		記入日	202×年	5月	24日	氏名	宮城 太郎	1回目
話し合いたいこと			本人の困っている状況や困難さ			情報共有シートへ戻る		
<ul style="list-style-type: none"> ・友達や教員に対して暴言を吐く。 ・気持ちのコントロールがうまくいかない。 			<ul style="list-style-type: none"> ・一人では嫌だが、孤立してしまう。 ・相手の気持ちを考えた言葉の表現の仕方が分からない。 ・気持ちのコントロールができない。 ・集中すると他のことが頭に入らなくなる。 					
目指す姿・身に付けさせたい力・伸ばしたい良いところ								
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを言葉にできるようにする。 ・イライラしたときの対処法を身に付ける。 								
手立て（どうやったら本人ができるようになるか）								
・朝の会で週3回、クラスで状況に応じた言葉の使い方、態度の練習をする。(SST)							★やってみる	
							<input type="checkbox"/>	
・毎日の放課後に5分～10分程度で本人と話す時間を作り、レポートの形成をする。							★やってみる	
							<input type="checkbox"/>	
・SCとの連携について保護者と相談する。							★やってみる	
							<input type="checkbox"/>	
							★やってみる	
							<input type="checkbox"/>	
★実施可能な手立てを選択し、チェックを入れ、評価日を設定する							評価日	6月中旬日
役割分担（誰が・どのようなときに・どうするか） (支援内容等の情報の周知、保護者への連絡、専門機関との連携など)						役割分担が決まったらチェックする <input checked="" type="checkbox"/>		
<ul style="list-style-type: none"> ・クラス全体に向けたSSTを実施する。(担任) ・毎日の放課後に5分程度で本人と話す時間を作り、レポートの形成をする。(担任・養護教諭) ・SCと現在の状況について情報を共有するとともに、SCとの連携について保護者と相談する。(担任・学年主任) 								
次回の話し合いの予定								
日にち		6月下旬日			あしあとシートへ戻る			
内容		手立ての有効性の検討						
手立て実施後の児童生徒の様子						児童生徒の様子を記入したらチェックする <input checked="" type="checkbox"/>		
<ul style="list-style-type: none"> ・クラス全体でSSTを行うことで、良い集団行動について理解しクラスが落ち着いてき、本人はまだ暴言が多く、変化は見られていない。 ・養護教諭や担任が太郎さんと関わる時間が増えたことで、少しずつ本音を話すようになってきた。 						改善の様子について		
						改善が見られなかった		
						今後の手立てについて		
						手立てを変更する		
見立てや手立てに困ったとき 話し合いに困ったとき 専門的な助言が必要なとき		はなさばケーススタディ&コラムへ			地域支援相談MAPへ			